

事業報告書
(自 令和5年5月1日 至 令和6年4月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人成田内科循環器科
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 愛知県豊明市沓掛町荒井11番地5

(3) 設立認可年月日 平成17年12月 9日

(4) 設立登記年月日 平成17年12月16日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関 コード(注4) 又 は介護事業番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	成田内科循環 器科	2314800711	愛知県豊明市沓掛町荒井11 番地5	0床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 6月24日 令和 4年度決算の決定

令和 6年 4月25日 令和 6年度の事業計画及び収支予算の決定

[決算様式3-2]

法人名医療法人 成田内科循環器科

※医療法人整理番号11614

所在地豊明市沓掛町荒井11番地5

(※ 上記は記載する必要なし)

貸借対照表
(令和6年 4月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	51,727	I 流 動 負 債	8,626
II 固 定 資 産	32,137	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	10,676	負 債 合 計	8,626
2 無 形 固 定 資 産	214	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	21,247	科 目	金 額
		I 出 資 金	48,000
		II 積 立 金	27,238
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	75,238
資 産 合 計	83,864	負債・純資産合計	83,864

[決算様式4-2]

法人名 医療法人 成田内科循環器科

※医療法人整理番号

11614

所在地 豊明市沓掛町荒井11番地5

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 5月 1日 至 令和 6年4月30日)

(単位：千円)

科 目		金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		127,774
2 事業費用		128,638
	事業利益	△ 863
II 事業外収益		1,230
III 事業外費用		337
	経常利益	30
IV 特別利益		
V 特別損失		
税引前当期純利益		30
法人税等		974
当期純利益		△ 944

[決算様式2]

法人名 医療法人 成田内科循環器科

※医療法人整理番号

所在地 豊明市杣掛町荒井11番地5

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録

(令和 6 年 4 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	83,864 千円
2. 負 債 額	8,626 千円
3. 純 資 産 額	75,238 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	51,727
B 固 定 資 産	32,137
C 資 産 合 計 (A+B)	83,864
D 負 債 合 計	8,626
E 純 資 産 (C-D)	75,238

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 成田内科循環器科
理事長 成田 伍良 殿

私は、医療法人 成田内科循環器科の令和5会計年度（令和5年5月1日から令和6年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年6月24日
医療法人 成田内科循環器科
監事 石原 輝夫